SINCE 1897
SK11

PUMA®
ISO 9001

取扱説明書

携帯用エアータンク

AST-22

■この度は、**SK11商品**をお買上げいただき、ありがとうございます。

■ご使用の前に**必ず本書をお読み**いただき、正しい使用方法を理解してください。
誤った使用方法は、事故や故障の原因となります。

■取扱説明書は大切に保存し、必要な時にお読みください。

携帯用エアータンク AST-22 取 扱 説 明 書

目　次

1.製品仕様 ---------- 1
2.安全上のご注意 ---------- 2
3.その他のご注意 ---------- 2
4.各部のなまえ ---------- 3
5.ご使用方法 ---------- 3
6.分解図・部品表 ---------- 6

1. 製品仕様

(注：0.1MPa　１気圧　１kgf／cm²)

•品名／型式	携帯用エアータンク／ＡＳＴ－２２	備考
•エアータンク容量	２２Ｌ	
•最高圧力	1.0MPa	
•空気注入口	1/4"クイックカプラ (オス)	
•空気取出し口	「A」タンク直結：1/4"ワンタッチカプラ (メス) 「B」圧力調整後：1/4"ワンタッチカプラ (メス)	
•本体乾燥質量	１１kg	
•本体寸法（L×W×H）	５６０×２４０×３６０mm	
•外箱寸法（L×W×H）	５８０×２６０×３９０mm	

2．安全上のご注意

■この取扱説明書及び本体に貼り付けたラベルには、安全に関する重要な注意事項を、⚠ 警告、 ⚠ 注意のマークを使用して表現しています。製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものですので、必ず守ってください。

⚠ 警告　と　⚠ 注意　の意味は次の通りです。

⚠ 警告	取り扱いを誤った場合、死亡や重傷などの重大な結果または傷害に結び付く可能性があります。
⚠ 注意	取り扱いを誤った場合、製品の故障や家屋・家具などの物的損害に結び付く可能性があります。

1．エアータンク使用上のご注意

⚠ 警　告

■取扱説明書をよく読んで正しい使用方法を理解してからご使用ください。
■タンクに空気を充填する時は最大圧力が1.0MPa以下の能力のコンプレッサーから充填してください。
1.0MPa以上に充填するとタンクが破裂する恐れがあります。
1.0MPa以上のコンプレッサーの場合は、コンプレッサー出口のエアー圧力を1.0MPa以下に調整してください。
■使用後はドレンコックを開けてタンク内の空気を全部排出して水抜きを行って ください。
タンク内に水が溜まるとタンクの容量が減少します。
■エアーコンプレッサーの圧縮空気にはオイルや小さなゴミなどの不純物が混じっていますので、人の呼吸用やペット水槽の送気用など人体や動物用には使用しないでください。
■圧縮空気は人の身体や動物に向かって吹かないでください。圧縮空気には水分、油、ゴミなどが混じっていますので有害です。
■エアー工具の最高耐圧以上の圧力で使用しないでください。
圧力が高すぎると工具が破裂したり変形したり部品が飛び出したりする恐れがあります。
■作業の時には必ず保護メガネを着けてください。また、作業環境によっては、保護マスク・保護帽・安全靴なども使用してください。
■塗料や溶剤や洗浄液が目に入った時は、直に医師の手当を受けてください。

3. その他のご注意

1．エアー工具使用上のご注意

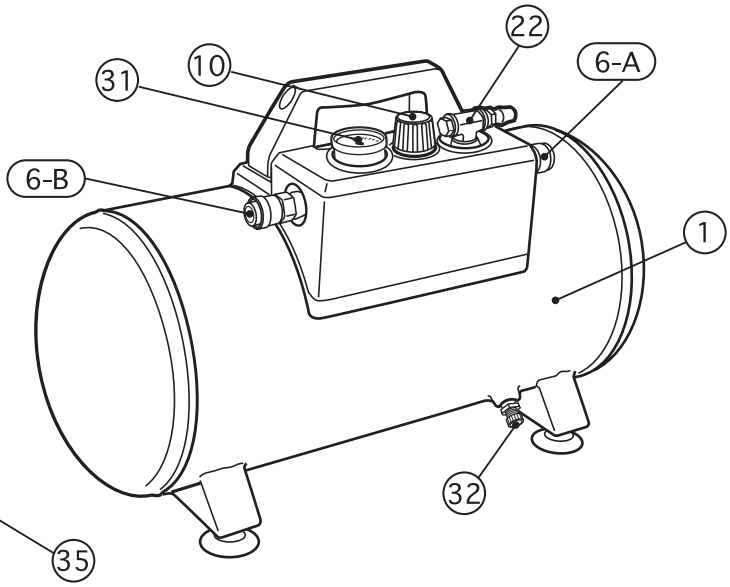
⚠ 注　意

■エアーインパクトレンチ、エアーラチェットレンチ、エアー釘打機、エアータッカー、エアードリル、エアーグラインダーなどのエアー作業工具を使用される場合は、**潤滑オイルの注油**を忘れずに 行ってください。
注油を怠ると、エアー作業**工具が焼き付く**ことがあります。
詳しくは、エアー工具の取扱説明書を良く読んでその指示に従ってください。
■エアーダスター使用の際に、吹き付け対象物にオイル、水分、ゴミなどが付着してはいけない場合は、エアー配管の途中に空気清浄器を設置して、吹き付け空気をきれいにしてください。
■スプレーガン塗装作業の際は、エアー配管の途中に空気清浄器を設置して、このコンプレッサーの圧縮空気に含まれているオイル、水分、ゴミなどを除去してください。
■スプレーガン塗装作業の後は必ずスプレーガンを塗料指定の**うすめ液で洗浄**してください。洗浄を怠ると、スプレーガン内部の通路に残った**塗料が固まって**スプレーガンが**使用できなく**なります。
詳しくは、スプレーガンの取扱説明書を良く読んでその指示に従ってください。

4. 各部のなまえ

1：エアータンク
6-A：空気取出し口A（タンク直結）
（クイックカプラ／メス）
6-B：空気取出し口B（圧力調整後）
（クイックカプラ／メス）
10：取出し圧力調整器
22：空気注入口
（クイックカプラ／オス）
31：取出し圧力計
32：ドレンコック

付属部品
35：取扱説明書　1冊

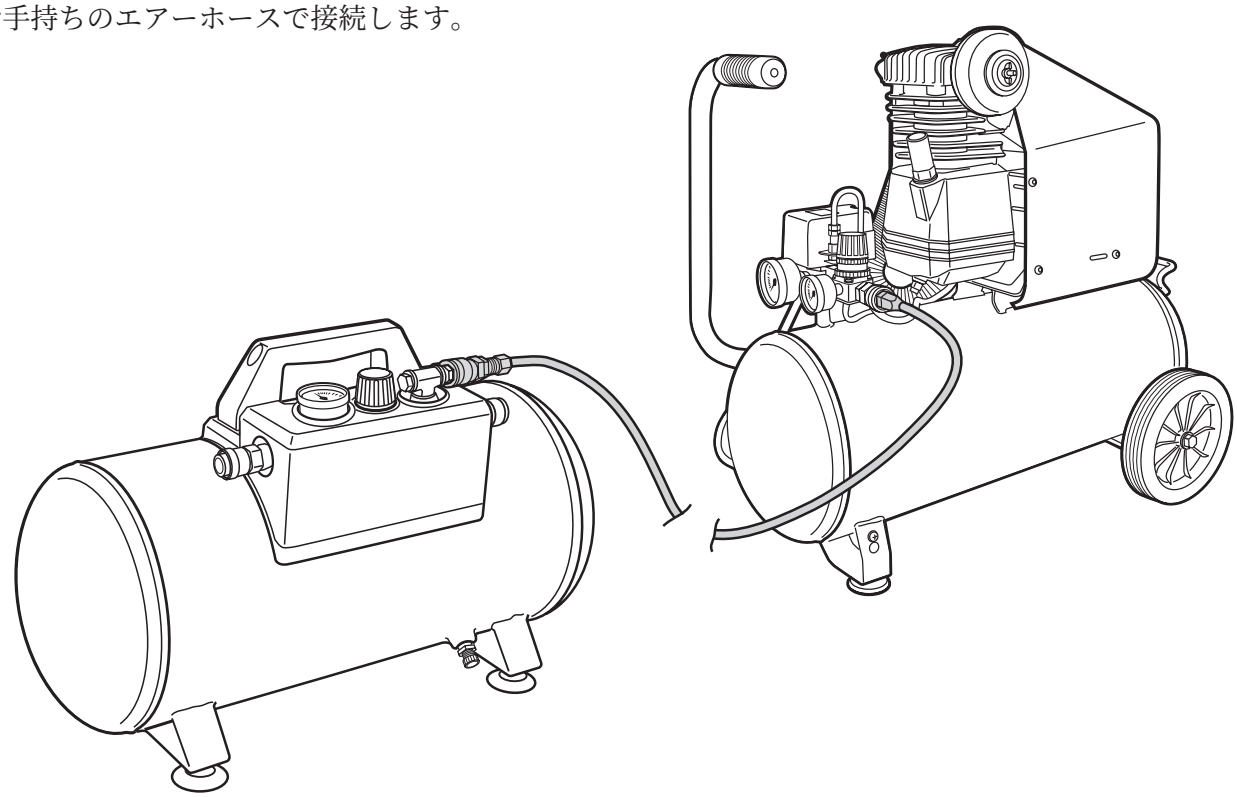


5. ご使用方法

1. エアータンクの接続

(1) 設置場所の選定
・エアータンクは、水平で平らな堅い床面で、換気が良く湿気やほこりの少ない所に設置してください。
・エアータンクは、できるだけ使用するエアー工具に近い位置に設置してください。

(2)エアーホースの接続
・エアーコンプレッサーの空気取出し口と、このエアータンクの空気注入口（クイックカプラ／オス）をお手持ちのエアーホースで接続します。



・空気取出し口（クイックカプラ／メス）AまたはBにお手持ちのエアーホースを接続します。
・空気取出し口A（タンク直結）に接続した場合は、使用するエアー工具の指定圧力にエアーコンプレッサー本体の圧力調整器で充填圧力を調整します。

⚠ 警　告

■エアーコンプレッサー本体に圧力調整器が無い場合は、空気取出し口A（タンク直結）にはエアー工具のホースを接続しないでください。エアー工具の最高耐圧以上の圧力になる恐れがあります。
■エアーホースは、耐熱温度70℃以上、使用空気圧1.0MPa以上のものを使用してください。
低い規格のものは破裂の恐れがあるので使用しないでください。
■コンプレッサーは最大圧力が1.0MPa以下の能力のものを、または、吐出圧力を1.0MPa以下に調整してご使用ください。
1.0MPa以上にこのエアータンクの圧力が上がると、タンクが破裂する恐れがあります。

2. 日常点検

（1）エアータンク内に水が溜まっていませんか。
ドレンコックを開けて（反時計廻りに１～２回ゆるめる）排水してください。

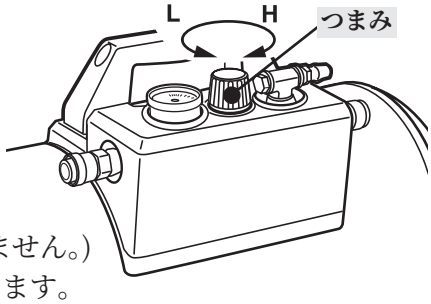
3. 使用

（1）ドレンコックを「閉」（時計廻りに締付ける）にします。
（2）エアーコンプレッサーを作動させて、エアータンクにエアーを充填します。

⚠ 警　告

■空気取出し口A（タンク直結）を使用する場合は、使用するエアー工具の指定圧力にエアーコンプレッサー本体の圧力調整器で充填圧力を調整してください。

（3）空気取出し口B（圧力調整後）を使用する場合は、エアーコンプレッサーの吐出圧力を
1.0MPa以下の範囲内で出来るだけ高い圧力に調整します。
エアーが充填されてコンプレッサーの作動が停止したら
取出し圧力の調整を行ないます。



・取出し圧力調整器のつまみを、「L」方向（反時計廻り）
に廻すと取出し圧力が低くなり、「H」方向（時計廻り）
に廻すと取出し圧力が高くなります。(タンク内圧力より高くはなりません。)
・取出し圧力計を見ながら、使用するエアー工具に適した圧力に調整します。
・次の表を目安に、エアー工具に合わせて調整してください。
尚、この表は一応の目安ですので、実際には使用するエアー工具の指定圧力に合わせてください。
・エアー工具を接続します。

(注：0.1MPa　1気圧　1kgf／cm²)

用途・エアー工具	調整圧力（MPa）
コーキングガン、ゴムボートなどの空気入れ	0.1
エアーブラシ、自動車タイヤの空気入れ	0.2
塗料スプレー、薬剤スプレー、自動車タイヤの空気入れ	0.3
エアーダスター、エンジンクリーナー、エアータッカー、釘打ち機	0.4
自転車タイヤの空気入れ、エンジンクリーナー、エアータッカー、釘打ち機	0.5
フィルターなどの掃除、エアータッカー、釘打ち機	0.6

（4）コンプレッサーが連続運転しているのにタンク内圧力がエアー工具に適した圧力以下にさがってしまう場合は、エアー消費量がコンプレッサーの能力以上になっていますので、エアー工具を能力の低いものに交換するか、使用する時間を短くして断続使用してください。
（5）エアータンクを離れた作業場へ携帯する場合は、空気注入口のエアーホースの接続を切り離してください。

⚠ 警　告

■エアーホースの接続を解除する場合は、ホース内圧の反動でホースが飛び跳ねることがあります。
ホースをしっかりと保持してからクイックカプラーの接続を解除してください。

4. 停止

（1）エアーコンプレッサーの運転を停止します。
（2）エアーコンプレッサーとこのエアータンクを接続しているエアーホースの接続を、全て解除します。

⚠ 警　告

■エアーホースの接続を解除する場合は、ホース内圧の反動でホースが飛び跳ねることがあります。
ホースをしっかりと保持してからクイックカプラーの接続を解除してください。

（3）ドレンコックを「開」にして水抜きと共にエアータンク圧力を開放します。

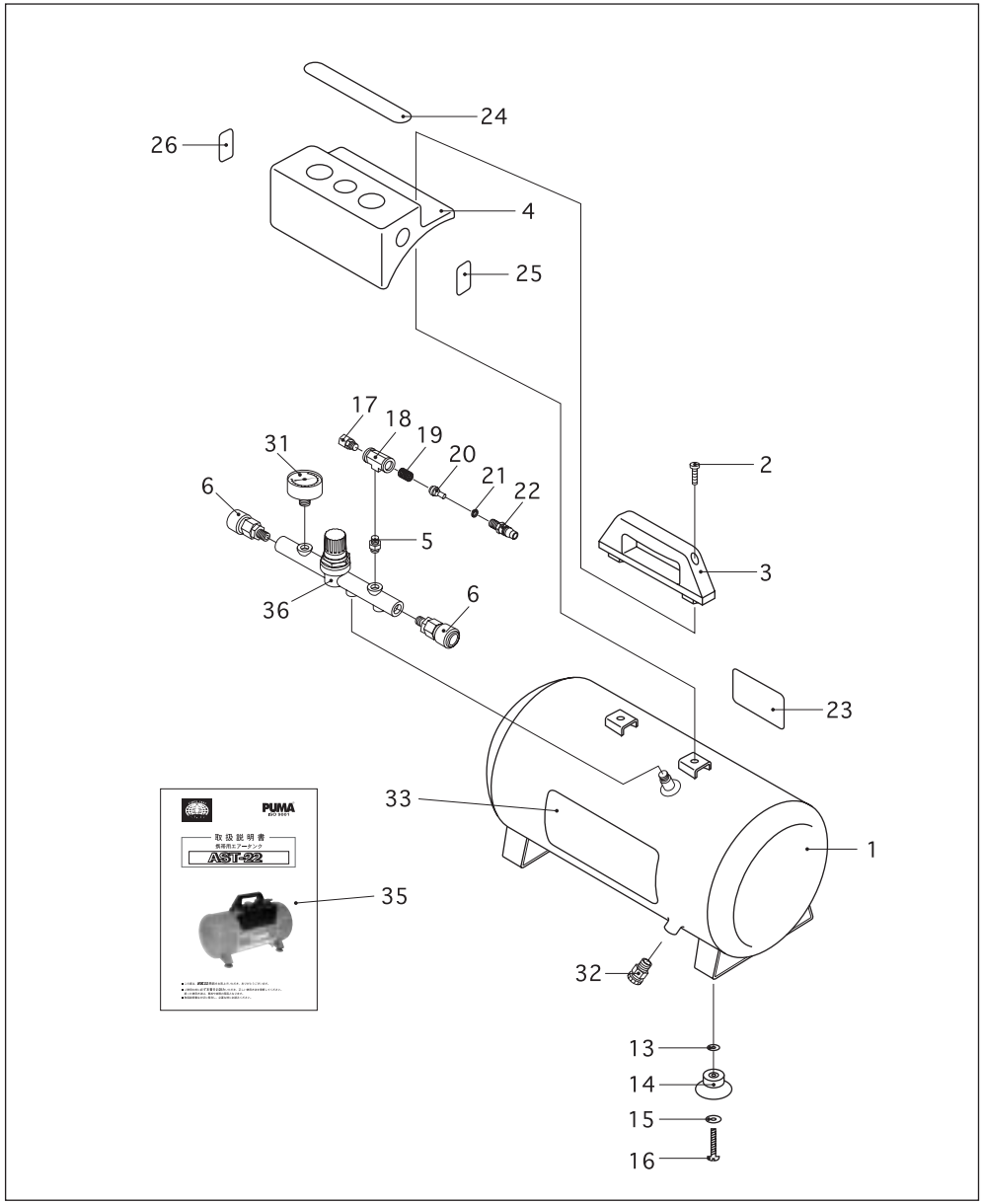
⚠ 注　意

■エアータンク内に溜まった凝縮水は**その日のうちに**抜いてください。**水抜き**を怠りますと、タンク内に蓄積されてタンクの容量が減少します。

5. 長期保管

（1）長期間使用しない場合は、ドレンコックを「開」にして水抜きを行ないます。
（2）ドレンコックを「閉」にし、エアータンクの外部をオイルのしみた布で清掃します。
（3）ビニールカバーなどのホコリ除けを被せて、ホコリや湿気の少ない所に保管します。

AST-22 分解図



AST-22　部品表

見出番号	部品番号	名　　称	個数
1	——	エアータンク	1
2	220B0625	スクリュー	2
3	4930345　108528	ハンドル	1
4	4930345　108535	カバー	1
5	4930345　107880	ニップル	1
6	4930345　107934	ワンタッチカプラ1/4"(オネジPT)	2
13	4930345　104766	アイレット	4
14	4930345　104186	ダンパー	4
15	411B0500	平ザガネ	4
16	220B0514	スクリュー	4
17	4930345　108580	プラグ	1
18	4930345　108559	三方向ブロック (PS)	1
19	4930345　108597	スプリング	1
20	4930345　108603	チェックプラグ	1
21	670B1506	O-リング	1
22	4930345　108610	コネクター1/4"(オネジ)	1
23	——	ラベル (MFG.NO.)	1
24	90204-954	ラベル (パネル)	1
25	90204-951	ラベル (出口A)	1
26	90204-952	ラベル (出口B)	1
31	4930345　109938	圧力計（小）1.4MPa	1
32	2405012	ドレンコック	1
33	45704-953	ラベル (AST-22)	1
35	45704-994A	取扱説明書 (AST-22)	1
36	2408017	圧力レギュレータ	1

注：部品番号が空欄のものは部品供給致しておりません。

保　証　書

型式	携帯用エアータンク AST-22	お買上げ日 年　月　日	保証期間 1 年 （業務使用時は6ヶ月）
お客様	ご住所：〒 お名前： 電　話：　-　-		
販売店	ご住所：〒 お名前： 電　話：　-　-		印

太線枠内に記入がない場合、またはそれに代わる資料の添付がない場合は、無効となりますので必ずご確認下さい。

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、お買上げの販売店に本書をご提示の上、点検、修理をご依頼ください。

保証期間中でも下記の場合には有料修理となります。
- 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
- お買上げ後の落下、運送等による事故及び損傷。
- 火災・地震・落雷・その他天災地変・公害・煤煙・薬品・鳥ふん・塩害・異常電圧などによる故障及び損傷。
- 車両・船舶などに搭載された場合の故障及び損傷。
- 消耗部品・磨耗部品の交換、修理。
- 保証書のご提示がない場合。
- 保証書にお買上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がないか、それに代わる資料の提示がない場合、または、字句を書き換えられた場合。
- この保証書は日本国内においてのみ有効です。　**THIS WARRANTY IS VALID ONLY IN JAPAN.**

本書は再発行いたしませんので大切に保存してください。

発売元

藤原産業株式会社

本　　社	〒673-0403 兵庫県三木市末広3丁目8-61	Tel:0794-83-3131(代)	Fax:0794-83-0897
東京支店	〒333-0842 埼玉県川口市前川3丁目19-9	Tel:048-268-3939(代)	Fax:048-268-9191
札幌営業所	〒003-0002 札幌市白石区東札幌2条5丁目2の1山忠ビル	Tel:011-841-6007(代)	Fax:011-841-7139
仙台営業所	〒984-0038 宮城県仙台市若林区伊在字東通り44-1	Tel:022-287-5739(代)	Fax:022-287-5766
中部営業所	〒471-0861 愛知県豊田市八幡町3-4	Tel:0565-34-3339(代)	Fax:0565-36-1550
近畿営業所	〒673-0433 兵庫県三木市福井2115-1	Tel:0794-86-8210(代)	Fax:0794-83-5160
広島営業所	〒731-0137 広島県広島市安佐南区山本1丁目25-11	Tel:082-875-7211(代)	Fax:082-850-0311
九州営業所	〒841-0056 佐賀県鳥栖市蔵上1丁目220	Tel:0942-81-2307(代)	Fax:0942-81-2308
匠台商品センター	〒675-1322 兵庫県小野市匠台11-2	Tel:0794-64-0300(代)	Fax:0794-64-0316
F．K．D．C［関東デリバリーセンター］	〒333-0842 埼玉県川口市前川3丁目18-1	Tel:048-266-2811(代)	Fax:048-269-9900

当社製品の、ご相談は・・・

情報サービスセンター　Tel :0794-86-8200　〒673-0433
Fax:0794-83-5160　兵庫県三木市福井2115-1

2004.04　　45704-994A-0